

イーソーコ 空室の有効活用にトランクルームを販売

専用サイトで集客も支援


 イーソーコ
 (東京都港区)
 登坂雅樹課長(35)

近年、賃貸住宅やオフィスビルの有効活用として注目されている、トランクルームビジネスに新たな参入企業が表れた。

イーソーコ(東京都港区)では、昨年からのトランクルームを使った空間の有効活用ビジネスを開始。賃貸住宅の空室に不要で、期間を定めた空室利用としても使える。

「頑ちゃん」の手軽にトランクルームビジネスを開始できるように工夫して作られています。賃貸住宅だけでなく、オフィスビルの有効利用として最適です」と語るのは同社の登坂雅樹課長。

オーストラリアに本部を置くスチール・ストレーシ社製のトランクルームをシンガポールのアジア統括部を通して日本での販売権を獲得し、複数の商品で本格的な提案を開始した。今年3月から

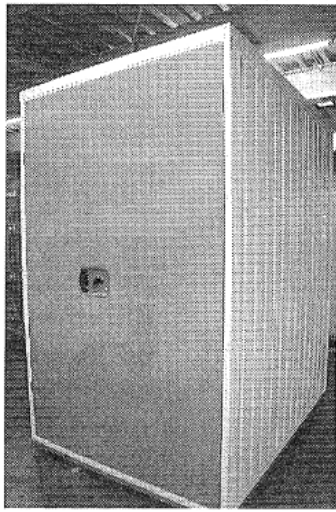
「頑ちゃん」の販売を開始。1個当たり倉庫引き渡し価格、最安9万8000円というこれまでにない低価格での商品提供を開始した。

「当社で、組み立て実験を行った結果、女性スタッフ2人で組み立てが可能でした。導入費用を抑えたいという、オーナーのために倉庫引き渡しで10万円を切る価格を設定しました(登坂課長)で、利用者の募集も無料で行っている。

別途料金で発送や施工についての相談も受け付けている。サイズのカスタマイズも可能だとい

う。床面の凸凹にも対応可能なアジャスト機能付き。

同社では、賃貸住宅の空室活用として積極的な提案を行っている。



▶「頑ちゃん」

▲集客サイト

